



各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
(JASDAQ・コード8889)
代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
本 社 所 在 地 東京都中央区京橋一丁目1番5号
問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩
T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

連結子会社の固定資産の譲渡及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社の株式会社AS-SZKi(JASDAQ コード 1995、以下「AS-SZKi」という。)は、平成22年12月28日開催の取締役会において、AS-SZKiの連結子会社である有限会社ASNディベロップメント(以下「ASND」という。)及び合同会社ASNセカンド(以下「ASNS」という。)が保有する固定資産(不動産及び信託受益権)の譲渡を決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、当該資産の譲渡に伴い、特別損失が発生する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当社グループでは、昨今の国際的金融市場の収縮、金融機関の融資姿勢の消極化、不動産価格の急落等による不動産市況の低迷という当社グループを取り巻く厳しい経営環境下において、不動産市況の変化の影響の大きいプリンシパル・インベストメント事業及びファンド事業を大幅に縮小し、当社グループのコア事業である幹旋事業及びプロパティ・マネジメント事業に経営資源を集中して売上の増加を図るとともに、経営資源の効率化と費用削減による合理化を進展させることにより、外的経営環境の急激な変化に耐えうる安定した収益構造を確立する計画を推進しております。

このようなグループ施策を踏まえ、AS-SZKiにおいて、当社グループにおける経営資源の効率化と有利子負債の圧縮を目的として、固定資産(不動産及び信託受益権)の譲渡を決定いたしました。

連結子会社の固定資産の譲渡に関する詳細については、本日付AS-SZKiの別添開示資料「連結子会社の固定資産の譲渡及び特別利益並びに特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

<別添資料>

AS-SZKi開示資料(平成22年12月28日付)

「連結子会社の固定資産の譲渡及び特別利益並びに特別損失の発生に関するお知らせ」

2. 特別損失の発生について

当該固定資産の譲渡に伴い、平成23年9月期第2四半期連結決算において固定資産売却損1,056百万円を計上する見込みであります。なお、当該固定資産の一部については、平成22年9月期通期において、減損損失として384百万円を計上しております。

また、平成23年9月期第2四半期単独決算において、当社のASNDに対する債権の貸倒引当金190百万円並びにASNSに対する貸倒引当金1,034百万円を計上する見込みであります。

3. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴う特別損失の発生による業績への影響については、本日開示の「完全子会社間の合併及び特別利益の発生に関するお知らせ」記載の特別利益の発生や第1四半期以降の業績、その他の要因等を含め精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、当社の連結財務諸表への影響については、ASND並びにASNSが保有する不動産(固定資産、連結簿価5,005百万円)及び短期借入金(約2,640百万円)等の資産・負債の圧縮が進む見込みであり、当社グループの財務体質の改善に繋がるものと考えております。

以 上



JASDAQ

平成 22 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A S - S Z K i
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 千 葉 慎 二
(J A S D A Q コード番号 : 1 9 9 5)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 木 下 義 治
電 話 番 号 0 5 5 - 9 7 1 - 3 0 4 0

連結子会社の固定資産の譲渡及び特別利益並びに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の連結子会社が保有する固定資産（不動産及び信託受益権）の譲渡を決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、当該固定資産の譲渡に伴い、特別利益並びに特別損失が発生する見込みになりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 当該連結子会社の概要

商号	有限会社ASNディベロップメント
所在地	東京都中央区八重洲二丁目1番4号
代表者の役職・氏名	森田 威
事業内容	不動産業
資本金	300 万円

商号	合同会社ASNセカンド
所在地	東京都中央区京橋一丁目1番5号セントラルビル
代表者の役職・氏名	須貝 信
事業内容	不動産業
資本金	10 万円

2. 譲渡の理由

当社グループにおける有利子負債の圧縮による財務体質の改善を目的として、譲渡するものがあります。

3. 譲渡資産の概要

有限会社A S Nディベロップメント

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡価額（税込）	現況
① 佐賀県鳥栖市東町一丁目字 櫟木 1074 番 土地 3,206.66 m ² 建物 7,214.23 m ²	953 百万円	760 百万円	賃貸マンション
② 岩手県盛岡市盛岡駅前通二 丁目 205 番 4 土地 281.49 m ² 建物 1,337.19 m ²	237 百万円	200 百万円	賃貸マンション
③ 岩手県盛岡市材木町 299 番 1,2 300 番 1 土地 604.28 m ² 建物 2,529.12 m ²	499 百万円	390 百万円	賃貸マンション・賃貸 店舗

合同会社A S Nセカンド

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡価額（税込）	現況
④ 熊本県熊本市辛島町 4 番 2 (外 9 筆) (信託受益権) 土地 2,051.46 m ² 建物 14,988.83 m ²	3,316 百万円	2,420 百万円	賃貸マンション・賃貸 店舗

4. 譲渡先の概要

① 佐賀県鳥栖市東町一丁目字櫟木 1074 番に所在する土地及び建物

商号	株式会社ランディックアソシエイツ	
本店所在地	福岡市博多区中洲五丁目 3 番 8 号アクア博多 6 F	
代表者の役職・氏名	代表取締役 中山 朋幸	
資本金の額	30 百万円	
主な事業の内容	不動産の所有、売買、仲介、管理及び賃貸	
当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

② 岩手県盛岡市盛岡駅前通二丁目 205 番 4 に所在する土地及び建物

商号	有限会社堀合紙器	
本店所在地	岩手県岩手郡滝沢村大釜字上竹鼻 85 番地 1	
代表者の役職・氏名	代表取締役 堀合 忠四郎	
資本金の額	3 百万円	
主な事業の内容	各種紙器の製造・土地及び建物の賃貸借	
当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

③ 岩手県盛岡市材木町 299 番 1, 2 300 番 1 に所在する土地及び建物

商号	睦興産有限会社	
本店所在地	岩手県盛岡市材木町 7 番 37 号	
代表者の役職・氏名	代表取締役 北田 義四郎	
資本金の額	30 百万円	
主な事業の内容	旅館業	
当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

④ 熊本県熊本市辛島町 4 番 2 (外 9 筆) に所在する土地及び建物 (信託受益権)

商号	株式会社明和不動産	
本店所在地	熊本市辛島町 4 番 35 号	
代表者の役職・氏名	代表取締役 川口 雄一郎	
資本金の額	71.6 百万円	
主な事業の内容	不動産業	
当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	本物件のマスターレシー兼プロパティマネージャー

5. 譲渡の日程

① 佐賀県鳥栖市東町一丁目字櫟木 1074 番に所在する土地及び建物

平成 22 年 12 月 28 日 取締役会決議
 平成 22 年 12 月 28 日 売買契約締結
 平成 23 年 2 月下旬 代金決済(現金振込)及び物件引渡し(予定)

② 岩手県盛岡市盛岡駅前通二丁目 205 番 4 に所在する土地及び建物

平成 22 年 12 月 28 日 取締役会決議
 平成 23 年 1 月 5 日 売買契約締結(予定)
 平成 23 年 1 月下旬 代金決済(現金振込)及び物件引渡し(予定)

③ 岩手県盛岡市材木町 299 番 1, 2 300 番 1 に所在する土地及び建物

平成 22 年 12 月 28 日 取締役会決議
 平成 22 年 12 月 28 日 売買契約締結
 平成 23 年 1 月下旬 代金決済(現金振込)及び物件引渡し(予定)

④ 熊本県熊本市辛島町 4 番 2 (外 9 筆) に所在する土地及び建物 (信託受益権)

平成 22 年 12 月 28 日 取締役会決議
 平成 22 年 12 月 28 日 業務執行社員決定
 平成 22 年 12 月 28 日 売買契約締結
 平成 23 年 1 月下旬 代金決済(現金振込)及び物件引渡し(予定)

6. 特別利益並びに特別損失の発生について

当該固定資産の譲渡に伴い、各連結子会社の金銭消費貸借契約に基づき、借入先の債権放棄による債務免除益 1,519 百万円の特別利益と、当該固定資産売却に伴う、固定資産売却損 1,431 百万円を特別損失として平成 23 年 3 月期第 4 四半期決算において計上する見込みであります。

7. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡による特別利益及び特別損失の発生による業績への影響については、第 3 四半期の業績やその他の要因等を含め精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上